

# 新しい道徳の授業展開について

2021/04/23

これまでの実践交流から、道徳の授業展開について改めてまとめました。

## 1 指導過程について

- ①導入5分
- ②展開前半25分:読み物資料から道徳的価値について考える。  
読み物の内容を理解するための発問:1つ~2つ  
読み物の内容から考える道徳的価値に関する発問:1つ
- ③展開後半15分:自分の生活の振り返りから道徳的価値について考える。 課題は1つ
- ④終末5分:本時の振り返りを行う。

※ここで言う道徳的価値とは、本時のねらいとしている道徳的価値である。

## 2 導入について

- 5分間しかないことから、とにかく早く、展開前半に入る。
- 子どもの意識が本時の内容に向けば良い。  
例えば、「今日はあいさつについて考えます。」だけでよい。

## 3 展開前半について

- 読み物資料から、本時のねらいである道徳的価値について考える。
- 資料は教師が読む。
- 資料の内容が早く理解できるような工夫が必要である。  
例えば、登場人物やあらすじの紹介など。
- 読み物資料から読み取るのは、登場人物の心情ではない。
- 展開前半における発問は2つ~3つとする。(時間が限られていることから)  
読み物の内容を理解するための発問:1つ~2つ  
読み物から道徳的価値について考える発問:1つ
- 発問は個人で考え、ノートやワークシートに書く。
- 班で交流した後に、学級全体で交流する。

## 4 展開後半について

- 自分の生活の振り返りから道徳的価値について考える
- 本時のねらいにある道徳的価値に関わってこれまでの自分を振り返る。
- 自分の振り返りから、その道徳的価値について考える。
- 振り返った内容をノートやワークシートに書く。

課題 読み物と同じようなことがなかったかを振り返り、その時の思いと、今そのことについてどう考えているかを書きましょう。

- ①読み物と同じようなことはなかったか思い出そう。  
いつ、どこで、どんなことがあったかを書きます。

②そのとき、何を思ったか、感じたかを書きます。

③今、振り返ってみて、そのことについてどう思うかを書きます。

○班で交流した後に、学級全体で交流する。

→ 学習内容や子どもの状況により、交流するか否か判断が必要である。

子どもにとって言いにくいものもある。

## 5 終末について

○本時の振り返りをする。

○道徳ノートやワークシートの振り返り項目について○をつける。

○その項目の中で特に心に残った項目を1つ選び、具体的な内容について書く。

○書く内容は一行程度でよい。(時間が限られていることから)

## 6 評価について

○授業の振り返りや、展開後半の課題に対する記述を活用する。